

経済日誌

3月

P はポイント、BSI は景況判断指数

国内	県内
<p>1日 大学生の就職活動、本格的にスタート 来春卒業予定の大学3年生らに対する主要企業の会社説明会が解禁。面接などの選考活動解禁は6月1日。</p>	<p>3日 16年本県外国人宿泊客、過去最多 観光庁は、2016年に本県に宿泊した外国人の延べ人数が、前年比24%増の25万300人(速報値)と発表。</p>
<p>1日 16年10～12月期企業経常利益、過去最高 財務省は、2016年10～12月期の法人企業統計で、金融・保険を除く全産業の経常利益が20兆7,579億円と発表。</p>	<p>6日 2月県内企業倒産件数、前月比1件増加 東京商工リサーチは、2月の県内企業倒産件数が3件で、負債総額は前月比5億4千万円減の9,300万円と発表。</p>
<p>1日 16年12月生活保護世帯、過去最多 厚生労働省は、2016年12月に全国で生活保護を受けた世帯が、前月比680世帯増の164万205世帯と発表。</p>	<p>8日 1、2月県内金融経済概況、判断据え置き 日銀宮崎事務所は、1、2月の県内金融経済概況を発表。「持ち直しの動きが続いている」と判断据え置き。</p>
<p>3日 1月物価、13カ月ぶり前年同月比プラス 総務省は、1月の全国消費者物価指数(生鮮食品を除く)は前年同月比0.1%上昇の99.6と発表。</p>	<p>8日 「宮崎キャビア」、香港へ輸出開始 ジャパンキャビア(宮崎市)は、「宮崎キャビア1983」を香港へ初輸出。国産キャビアの輸出は国内で初。</p>
<p>3日 16年訪日外国人宿泊客、過去最多 観光庁は、2016年に国内に宿泊した外国人の延べ人数が、前年比8%増の推計7,088万人(速報値)と発表。</p>	<p>10日 1～3月期景況判断指数、2四半期連続マイナス 宮崎財務事務所は、1～3月期の法人企業景気予測調査で、本県の全産業のBSIがマイナス6.8と発表。</p>
<p>8日 1月国際収支、31カ月連続経常黒字 財務省は、1月の国際収支速報で、経常収支が前年同月比88.9%減の655億円の黒字と発表。</p>	<p>13日 宮崎市で、県内就職フェア開催 宮崎労働局などは、「春のみやざき就職フェア」を宮崎市で開催。県内企業154社が自社のPRを実施。</p>
<p>8日 1月景気一致指数、2カ月連続前月比低下 内閣府は、1月の景気動向指数で、景気の現状を示す一致指数が前月比0.7P低下の114.9と発表。</p>	<p>13日 サクシード、日南市で事業開始 システム構築などを手掛けるサクシード(東京都)の宮崎日南オフィスは、日南市の複合機能ビルで事業を開始。</p>
<p>8日 2月街角景気、2カ月連続悪化 内閣府は、2月の景気ウォッチャー調査で、景気の現状判断指数(季節調整値)が前月比1.2P低下の48.6と発表。</p>	<p>17日 宮崎信金と都城信金、来年1月合併 宮崎信用金庫と都城信用金庫は、2018年1月をめどに対等合併すると発表。合併後の存続金庫は宮崎信金。</p>
<p>10日 1～3月期の大企業景況感、3四半期連続プラス 財務省と内閣府は、1～3月期の法人企業景気予測調査で、大企業の全産業のBSIがプラス1.3と発表。</p>	<p>21日 県内公示地価、住宅地・商業地共に前年比下落 国土交通省は、県内公示地価(1月1日時点)が、住宅地(▲0.6%)商業地(▲1.6%)共に前年比下落したと発表。</p>
<p>13日 2月企業物価指数、2カ月連続前年同月比上昇 日銀は、2月の国内企業物価指数(速報値)が、前年同月比1.0%増の97.9と発表。</p>	<p>23日 「成長期待企業」に3社認定 県企業成長促進プラットフォームが認定する「成長期待企業」に、大和検査鋳業(都城市)など3社を認定。</p>
<p>13日 1月機械受注、2カ月ぶり前月比3.2%減少 内閣府は、1月の機械受注統計(季節調整値)で、「船舶・電力を除く民需」の受注額が8,379億円と発表。</p>	<p>23日 県内三セク、26法人が赤字 県は、県内の第三セクターや公社などの2015年度決算で、60法人のうち26法人が赤字、5法人が債務超過と発表。</p>
<p>17日 今春卒業予定大卒就職内定率、過去最高 厚生労働省は、今春卒業予定の大学生の就職内定率(2月1日時点)が、前年同期比2.8P上昇の90.6%と発表。</p>	<p>28日 中国木材、日向工場(日向市)を増設へ 中国木材(広島県)は、日向工場の製材工場やバイオマス発電所など、4年間で192億円の設備投資を行うと発表。</p>
<p>21日 公示地価の住宅地、下げ止まり 国土交通省は、公示地価(1月1日時点)の住宅地の全国平均が、前年比0.022%上昇で横ばいと発表。</p>	<p>29日 五ヶ瀬スキー場、今期の収益大幅改善 五ヶ瀬町は、累積赤字を抱える五ヶ瀬ハイランドスキー場の運営を、来季も第三セクターで継続すると発表。</p>
<p>22日 2月貿易収支、2カ月ぶり黒字 財務省は、2月の貿易統計(速報、通関ベース)で、貿易収支は8,134億円の黒字と発表。</p>	<p>31日 16年本県の工場立地件数、前年比横ばい 九州経済産業局は、2016年の工場立地動向調査(速報、除く電気業)で本県の立地件数は、11件で横ばいと発表。</p>